

物流ロボの販売開始

協栄産業 中国企業と提携

エレクトロニクス技術商
社の協栄産業(株) (東京都港
谷区松濤2-20-4、☎0
3-3481-2111)
は、ギークプラス社と業務
提携した。同社は中国・北
京市に本社を置く2015

年設立のロボットベンチャ
ー企業で、協栄産業はギ
ークプラスが開発したロボテ
イクス物流ソリューション
の国内における販売・保守
業務をサポートする。
ギークプラスは、施設内

の商品棚を作業員のいる場
所まで運ぶ搬送ロボット
(写真)、ならびに関連の
人工知能技術などを有し、
現在までに中国の電子商取
引最大手であるアリババの
関連会社「Tmall」の

ほか、VIPShop、Suningを含む20社以上
で販売実績を持つ。
17年8月には初の海外法



人として日本に「(株)ギーク
プラス」(千葉県印西市)
を設立。千葉県印西市にあ
る「プロロジスパーク千葉
ニュータウン」で、物流代
行業の(株)アッカ・インター
ナショナル(東京都港区)
が運営する独ビルケンシ
ュトックの商品エリアに、30
台のロボットが導入されて
いる。
一方の協栄産業は近年、
新たな取り組みとしてサー

ビスロボットのソリューション
事業を強化。ロボット
の販売に加え、保守メンテ
ナンス、システムの設計・
開発、クラウドサービス、
パーツの販売・提案など、
ロボットに関する総合的な
事業を展開しており、商材
としては人体型案内ロボッ
ト、コミュニケーションロ
ボット、床下・設備点検ロ
ボットなどを取り扱ってい
る。